

2022 年 4 月 21 日
関東電化工業株式会社

「蓄電池リサイクルプロセスの開発と実証」が NEDO グリーンイノベーション基金事業に採択

関東電化工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：長谷川 淳一、以下「関東電化工業」）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、「NEDO」）から公募された「グリーンイノベーション基金事業/次世代蓄電池・次世代モーターの開発」プロジェクトの研究開発項目の一つである「蓄電池のリサイクル関連技術開発」に対して、住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：野崎 明、以下「住友金属鉱山」）とともに「蓄電池リサイクルプロセスの開発と実証」（以下、「本事業」）を提案し、採択されました。※1

グリーンイノベーション基金事業は、2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、経済産業省が NEDO に 2 兆円の基金を造成し、野心的な目標にコミットする企業等に対して、10 年間、研究開発・実証から社会実装までを継続して支援する事業です。「次世代蓄電池・次世代モーターの開発」プロジェクトは、蓄電池・モーターについて、高性能化、省資源化、リサイクル等に関する研究開発を行い、自動車分野における脱炭素化と産業競争力強化の実現を目指すものです。

本事業では、住友金属鉱山の非鉄金属製錬技術ならびに関東電化工業のリチウム回収技術を用いて、使用済みのリチウムイオン電池等の二次電池から銅、ニッケル、コバルト、リチウムを回収し、水平リサイクルする事業の創出・拡大を目指します。

関東電化工業は、本事業の実現を通じ、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

※1 NEDO のプレスリリース

https://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_101535.html

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

関東電化工業株式会社 法務・総務部 TEL： 03 - 4236 - 8801